

《開会式：メイン会場（西1—4）》

開会—AM 10:00

総合司会：服部教授（国際交流センター長）

挨拶——和洋女子大学 岸田学長

趣旨説明——中村教授（実行委員会委員長）

《分科会》2会場に分かれて研究発表

研究発表 10:15～12:15

分科会 I（西1—1講義室）

◆ アニメーションの制作現場から 司会——山本正英（名古屋造形大学特任教授）

10:15 — 崎山北斗（名古屋造形大学特任助教、アニメーター）

10:45 — 大塚学（MAPPA プロデューサー）

11:15 — 大平晋也（名古屋造形大学准教授、アニメーター）

11:45 — 櫻井圭記（Production I.G、アニメーション脚本家）

分科会 II（西1—2講義室） 司会——小澤京子（和洋女子大学准教授）

◆ アニメーション研究の立場から

10:15 — 岩下裕一（和洋女子大学教授）

10:45 — 辻伸也（スタジオきんぎょ代表）

11:15 — 三浦俊彦（東京大学教授、和洋女子大学名誉教授）

11:45 — 丸山正雄（MAPPA 代表）

昼食休憩 12:15～13:00

場所：南館 シルフィード

◇基調講演 13:00～14:00（西1—4）

杉井ギザブロー（アニメーション監督 代表作品『銀河鉄道の夜』『タッチ』など）

「メディアの変革期への挑戦——TV アニメ『鉄腕アトム』の誕生」

◇パネルディスカッション 14:10～17:00（西1—4）司会・進行——仁平道明 副委員長

「世界各国のアニメと日本アニメの受容」（使用言語：日本語）

エドワード・ファウラー（カリフォルニア大学アーヴァイン校名誉教授）

呉讚旭（明知大学校教授）

陳明姿（台湾大学教授）

秦剛（北京外国語大学副教授）

*コーディネーター：（中村威久水委員長・佐藤淳一委員）

《閉会式（西1—4）》

挨拶——谷秀雄（和洋女子大学日本文学文化学会会長）

《懇親会（南館1階食堂シルフィード）》 17:15～19:00